

## 〈無鄰菴とは〉



[造営] 1896年 [施主] 山縣有朋 [作庭] 七代目小川治兵衛  
 [文化財指定] 昭和26年(1951年)に国の名勝に指定。  
 [特徴] 東山を借景にした庭が至極美しい。  
 近代日本庭園の傑作。明治の京都、庭、南禅寺界隈の静けさを味わう絶好の場所。琵琶湖疏水のせせらぎを180度味わえる庭園カフェもオープン。季節のイベント実施中!

- 無鄰菴は南禅寺界隈別荘群の中でも最初にできた別荘庭園。
- 東西に延びる敷地の西側に母屋・洋館・茶室があり、庭越しに東山の借景を望めます。
- 琵琶湖疏水を活かした浅く躍動的な流れと、広々とした明るい芝生の空間が特徴。
- モミジ林にはこの上なく美しい苔のじゅうたんが広がります。

### —無鄰菴の英語コンシェルジュガイド

英語ガイドツアーを事前予約制でご利用いただけます。  
 詳細は公式ウェブサイトをご確認ください。

### —Murin-an Concierge Guide

Murin-an offers guided tours in English by reservation.  
 See our website for details.  
<https://murin-an.jp/en/guide/>

**夜間ライトアップ付き**  
**プライベート利用受付中**  
 ・時間: 閉場後～22時まで  
 ・料金: 30万円税込  
 ・申込: ご利用日の1ヵ月前まで

### —人数限定入場について

- 無鄰菴へのご来場は時間毎30名までの入場制(事前予約優先)とさせていただきます。
- 1時間ごと、毎時0分にご入場いただけます。滞在時間に制限はございません。
- 当日お越しいただき、入場枠に空きがない場合はご入場いただけませんので事前のご予約をおすすめいたします。
- 10分間無料ガイドが基本入場料に含まれます。

無鄰菴では、文化財である施設を今後も良い状態で保存・公開していくため、入場人数を限定した公開とさせていただきます。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

その他、行政などの指示により、臨時閉場とさせていただく場合がございます。開場状況につきましては、無鄰菴公式HPでご確認いただくか、施設にお問い合わせくださいませ。

無鄰菴ではこのほかにも様々なイベントを実施しています。詳しくは無鄰菴WEBサイト、SNSをご確認ください!



無鄰菴 公式サイト  
[www.murin-an.jp](http://www.murin-an.jp)



Instagram  
 @murinan\_garden



Facebook  
 @ueyakato



X (旧 Twitter)  
 @murinan\_garden

お電話  
**075-771-3909**

無鄰菴管理事務所 Murin-an Administrative Office  
 〒606-8437 京都市左京区南禅寺草川町31番地  
 31Nanzenji Kusagawa-cho, Sakyo-ku, Kyoto 606-8437

無鄰菴指定管理者



植彌加藤造園株式会社  
 Ueyakato Landscape



design: Masae Kobayashi

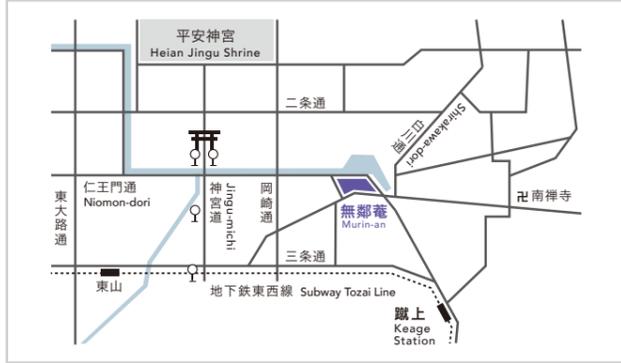
## 庭園メンバーズニュースレター会員

毎月、庭園の情報をお知らせするニュースレターを配信。  
 限定イベントも。

登録受付中!

入会費・年会費無料

- 参加施設 無鄰菴、岩倉具視幽棲旧宅、梅尾山 高山寺、三溪園、栗林公園、岡山後楽園など
- 申込方法 無鄰菴管理事務所までお電話  
 または無鄰菴ウェブサイトよりお申込。



### —交通のご案内

- 京都市営地下鉄東西線「蹴上駅」から徒歩約7分
- 京都市バス「神宮道」または「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車、徒歩10分
- タクシーJR「京都駅」より約20分 ※駐車場はございません

—開場時間 ※最終入場は、閉場時間の30分前まで。

4-9月 9:00-18:00 10-3月 9:00-17:00

### —入場料

●繁忙日以外	600円	
●繁忙日	A 1,000円	3月28日～4月12日 / 4月25日～28日 5月7日～6月7日 / 10月5日～18日 2027年1月1日～3日
	B 1,500円	4月29日～5月6日 / 9月26日～10月4日 10月31日～12月6日

※市内在住の70歳以上の方、市内在住の小中学生、障がい者手帳等保持者、未就学児は無料

繁忙日料金制により、購入いただくタイミングにより上記から価格が変動する可能性がございます。入場券をご購入いただく際は、最新価格をご確認の上、お買い求めください。

【条例に関するお問い合わせ窓口】京都市文化市民局文化財保護課 075-222-3130



←無鄰菴 来場予約はこちら  
 インターネットをご利用にならない方は、お電話075-771-3909より受付しております。スムーズなお手続きのため、できるだけ公式サイトからお申込いただけますとありがたく存じます。

- 【ご留意】●施設保存のため、見学ルートはスタッフの案内に従ってください。  
 ●場内での撮影については、事前の申請をお願いしております。  
 撮影をご希望の方は、管理事務所までお問い合わせくださいませ。

庭に集い、庭をはぐくむ

無鄰菴 Murin-an Seasonal Newsletter

2026 春夏号 Spring / Summer issue

# さらさら通信

「ここは誰の庭？」  
 国指定文化財庭園の使命について



### 文化財の保存に貢献する活用に、無鄰菴はとりくみ続けます。

無鄰菴は、2016年度から文化財の保存に貢献する活用の取り組みを実施してきました。この取り組みでは、無鄰菴だけが持つ価値をわかりやすく伝え、もっと深く味わうために繰り返し訪れていただくことを目標としています。頻繁には足を運ぶことができない方々とも無鄰菴の日々の活動を共有したく、ここに「庭と庭園文化をはぐくむ」無鄰菴の取り組みをまとめました。これからも無鄰菴は庭をはぐくみ、様々な体験イベントや市民の皆さまにご参加頂く提案型ボランティア制度(フォスタリング・フェロー制度)などを続けます。ぜひ繰り返し訪れて、無鄰菴をお楽しみください。また、すぐには足を運べないときも、無鄰菴を見守って頂ければ幸いです。

### Murin-an continues to strive for garden activation that contributes to cultural property preservation.

Since 2016, Murin-an has offered garden activation programs that contribute to cultural property preservation. These programs aim to communicate in easily understandable ways the value that only Murin-an has, so that people will visit again and again to enjoy Murin-an even more deeply. But we also want to share Murin-an's daily activities with those unable to visit frequently. Hence, we here present Murin-an's efforts to nurture gardens and garden culture. Murin-an will continue nurturing its garden while also offering a wide-range of experience-based events and its volunteer program ("Fostering Fellows") incorporating suggestions and participation from the public. Please come and enjoy Murin-an again and again. And if you are unable to visit soon, we hope you will keep up with Murin-an even from afar.

無鄰菴指定管理者 植彌加藤造園

Murin-an Designated Manager, Ueyakato Landscape, Co. Ltd.

特別企画 無鄰菴主任学芸員のご案内！

## 幕末と酒にまつわる歴史ツアー

4/19 (日) 16:00-19:30 料金：10,000円／人 (入場料・資料代・お食事込)  
要予約・先着順 15名まで 講師：重岡伸泰

無鄰菴と近隣の幕末明治史にまつわる飲食店とを巡るディープなツアー。京都が政治の主な舞台となった幕末・維新期。そのころ無鄰菴のある岡崎界限は、金戒光明寺に会津藩、平安神宮付近に彦根藩と、実は京都に駐屯する各藩が軒を連ねる政治の舞台でした。史跡巡りと、当時からあるお店で食事を楽しむ2部構成の会。今回の目的地は老舗、三味洪庵です。おひとりさま熱烈歓迎。幕末ファン必参！

(第2回は10月の予定。詳細は公式サイトにて順次公開)



非公開エリア特別公開 『京都の新緑 × 幽玄な和ろうそく茶席』

## 初夏のトワイライト庭園パーティー 2026

4/29 (水・祝) 18:00-20:00 料金：6,000円／人 (入場料・1ドリンク込)  
予約優先 20名まで

新緑の輝く京都で、通常保存のため非公開なのですが、施主の山縣有朋が好んで散策した絶景広がる北側の水に近いルートをこの日だけ特別にガイドと御周遊。その後、和ろうそくのみで照らされたお茶席とライトアップされた貸切の庭園を悠々とお楽しみください。和ろうそくは洋ろうそくに比べて芯が太く、風にゆらめく大きな炎が明治の数寄屋空間をあでやかに照らし出します。茶席は軽装&手ぶらでOK。母屋1階ではスパークリングワインや京都のクラフトビールもどうぞ。



## 無鄰菴でホタル観賞会。 ナイトカフェ付き！

5/30日 (土)、31 (日) 19:00-21:00  
料金：4,000円／人 (入場料、ドリンクとお菓子込)  
要予約・先着順 30名まで

無鄰菴を流れ隣の飄亭さんに入る琵琶湖疏水には毎年天然自生のホタルが舞い飛びます。限定公開の名勝庭園を我がものとしてじっくり眺める時間は何物にも代えがたし。一年でこの時期だけの風情を味わえるナイトカフェも実施。専属ガイドによるお庭の見所やホタルについて解説付。とっぷりと日が暮れたころ、南禅寺界限で守り継がれている自然が見せてくれる特別な景色が、皆さまをお待ちしています！



## 洋館特別展示 Mosslight-LED 「苔むすテラリウムの魅力」展

6/3 (水) - 7/15 (水) 9:00-18:00  
初日は13:00から、最終日は16:00まで  
無料 (要入場料) 予約不要

今年も実施！Mosslight-LEDはLEDライトの光と水だけで何年も苔が生きるお庭。開発者の内野敦明さんが廊日は公式サイトでチェック！

同時開催：  
モスモスな苔にさわる！→お庭で観察会。  
6/20 (土) 14:00-16:00 料金：4,100円／人  
要予約・15名まで  
身近に存在する数種類の苔展示。  
解説付きで苔たちにさわるイベント。庭園内で見学も。



## 「昔ながらの氷柱で涼みませう。」 無鄰菴カフェにて

8/1 (土)、8 (土)、11 (火・祝)、15 (土)、22 (土)、29 (土)  
10:00 設置開始、溶けたら終わり。無料 (要入場料)

昔の人は、夏は水で涼んでいました。その涼しさを無鄰菴で再現します！結構冷えます。カフェメニューにも氷にちなんだ和菓子、琥珀糖が登場！ひんやりとなつかしい涼しさを味わってください。お子様の体験学習、SNS写真にもオススメ☆



## 名月鑑賞会 特別和菓子で京都の月見を体験

9/25 (金) 17:30-20:00 (最終入場19:30)  
料金：4,500円／人 (スパークリングワインと主菓子付き、ノンアル有)  
要予約・先着順 30名まで

中秋の名月の夜に東山から昇るお月様を眺める会をします。京都の人は、今年のお月見をどう過ごしたかで自分の文化度を測っているようなところもあり。無鄰菴はお眼鏡に叶うよう、心打ち解ける空間をご準備してお待ちしております。



年中開催



「在釜、かかっています。」  
お庭でお抹茶をどうぞ

6/25 (木)、10/8 (木)、12/10 (木)  
13:00-15:00 カフェと同額

お庭を眺めながら気軽に茶のお点前を見て味わえます。普段着・手ぶらでOK！



イエス、能。  
「宇高竜成の部屋」

大活躍の金剛流シテ方音楽師 宇高竜成 (うだかたつしげ) さんとお能に触れる朝の1時間。毎月1回。初心者の方、大歓迎。



松栄堂 × 無鄰菴

いいセンス！インセンスの時間。

庭の季節に因んだ和歌に合わせて、お香の世界に親しむ時間。毎月1回実施中。



苔庭づくり体験

要予約、随時実施。1組 8名まで  
料金：15,000円／人 (お抹茶付)

90分間で日本庭園を学んで造れる高コスバプラン！



毎月28日は庭の日！

35歳以下入場無料。要ID提示  
きてね。お庭の解説もあります。



このページのイベントのご予約は公式サイトで承っております。

COLUMN

## 「ここは誰の庭？」国指定文化財庭園の使命について Whose garden is this? The mission of Japan's cultural property gardens.

名勝として国の文化財に指定されている無鄰菴。かつて山縣有朋所有の別荘でしたが造営から130年を経た今、一体誰のものなのでしょう？運営は管理事務所の収益のみで回し補助金の支給はありませんが、修理などの保存には国や地方の税金が使われています。では税負担をする日本国民のものでしょうか？ちなみに年間の入場者数の約30%は海外からの来場者です。となると利用料金を支払った人のものなのでしょうか？法的には京都市の所有ですが、実際的な側面から考えると一つの答えを出すのがなかなか難しい問いです。日々管理運営に携わっている立場で強く実感することは、これまで無鄰菴を我がこととして力を尽くして護り続けてきた人たちが連綿と、確かにいた、という事実です。万が一売却されたり放置されてしまえば今日の無鄰菴は存在していません。彼ら彼女らが踏みとどまり続けてきた奇跡 (軌跡) に日々驚きます。そして軌跡は今も続いています。そうです、今日この場所を訪れたあなたは、将来の来場者のためにすでに保存に寄与している主人公であり、その意味でここではあなたの庭なのです。庭園の時間は人の一生を遥かに超えます。この庭は、これまで護ってきた人たち、今訪れている人たち、そして未来に訪れる人たち全てのものだと考えて、無鄰菴管理事務所はこれからも保存に貢献する活用と、日本庭園の普及啓発に尽力します。

Murin-an is a nationally designated Place of Scenic Beauty. Once it was the vacation home of Yamagata Aritomo. 130 years since its creation, who does it belong to now? Murin-an receives no public subsidies for its operation expenses, which are paid for solely through its own revenue, but its repairs are paid for by national and local taxes. So does Murin-an belong to Japan's tax-paying public? Roughly 30% of Murin-an's annual visitors come from outside Japan. So does the garden belong to those who pay to use it? Legally, Murin-an is owned by Kyoto City. The more you think about these specifics, however, the harder it becomes to settle on one answer. As Murin-an's management company, we often think about the fact that there have always been people who made it their mission to continue preserving Murin-an. If they had let it be sold or left it uncared for, the Murin-an we know today would not exist. The miraculous journey they kept Murin-an on is a daily wonder to us. And this journey continues today. Yes, you who have come to visit Murin-an today, you are the one contributing to Murin-an's preservation for future visitors. In that sense, this is your garden. The garden's timespan vastly exceeds that of a human life. We believe Murin-an belongs to those visiting it now and in the future. That is why we continue committing ourselves to actively using Murin-an in ways that contribute to its preservation.

庭とむきあう「メディテーションの時間」

## 夏の早朝特別体験

7/19 (日) 祇園祭後祭期間中) 8:30-10:00  
料金：5,000円／人 (入場料込)  
要予約・先着順 10名まで 講師：村木悦子

どなたでも参加いただけるメディテーション (瞑想) 体験。長年セラピストとして活躍してきた講師村木悦子さんと、音色や景色をきっかけに自分の中に静寂を呼び込みます。日常に持ち帰って実践も可。解説を挟みわかりやすく進めていきます。この夏、無鄰菴では庭での新たな瞑想スタイルをご提供します。

